



連載漫画ネタ募集のお知らせ

編集委員会では連載漫画用のネタを募集しております。

日常で感じた漫画化してほしい「ITあるある」ネタを以下の投稿フォームからお気軽に投稿してください。

単純なネタ、ストーリーのどちらでも結構です。またフォームの中でコマ割の希望を文章で書いていただいてもかまいません。

例：(説明：2のべき乗が好き)

1コマ目：受付番号 256 番, 2コマ目：お会計 1,024 円,

3コマ目：宝くじ 4294967296 (2の32乗), 4コマ目：上司から「会社辞めないで〜」(オチ)

連載漫画ネタ募集のお知らせ(ITあるあるネタ投稿用フォーム)

<https://www.ipsj.or.jp/magazine/itaruaru.html>



ラフ案の画像(簡単なものでかまいません)をお送りいただくこともできます。

画像の場合はお手数ですが、ネタの説明とともに情報処理学会 会誌編集部(editj@ipsj.or.jp)までメールでお送りください。

みなさまからの楽しいネタの投稿をお待ちしております。

※ お送りいただいたネタは原案とし、作品の著作権は情報処理学会に帰属するものとします。

会誌「情報処理」57巻表紙デザイン募集!!



会誌編集委員会

会誌編集委員会では、読者の方々にとってより親しみやすく、また商業誌では得られない知識の習得に役立つ雑誌を目指し、日々努力しております。

つきましては、来年の表紙デザインを広く募集いたします。奮ってご応募ください。採用された方には賞金を贈呈いたします。

応募条件 ・表紙のデザイン（裏表紙、背表紙は含まず）。

・A4判（天地 297mm× 左右 210mm）4色フルカラー。

・描画手法は問いません。

・「情報処理」の題字、巻号、法定文字等必要項目は現会誌をご覧ください。

※ 記事タイトルについて：現状（56巻）は特集のみの掲載ですが、57巻は解説等主要記事についても明記する予定です。それを踏まえてのデザインをお願いいたします。

・簡単なデザインコンセプトを添えてください。

・応募資格は問いません。

注意事項 ・応募作品は返却いたしません。

・採用作品の掲載にあたって、学会側で多少の変更をさせていただく場合があります。

・採用作品の著作権（著作権法第27条、第28条の権利を含む）は情報処理学会に帰属します。

・応募作品は未発表のものに限ります（応募作品の知的財産権について、第三者との間に紛争が生じた場合は、作者がその責を負う）。

・応募される場合は、上記注意事項に同意されたものとみなします。

応募締切 2015年11月5日（木）（必着）

結果通知 2015年11月下旬

賞 金 採用者1名に5万円

送付先／照会先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel.03-3518-8371 Fax.03-3518-8375

CONTENTS

Preface

The Challenges to the Technology Societies
Zide DU (Secretary General of the CCF)

Special Article

1054 Declaration of Termination of Computer Shogi Project
Hitoshi MATSUBARA (Future Univ. Hakodate)

Special Features

A Wonderful Encounter between Cryptography and Society

- 1057 0. Foreword**
Shin'ichiro MATSUO (National Institute of Information and Communications Technology) and Akira KANAOKA (Toho Univ.)
- 1058 1. "MyNumber" and Electronic Signature Authentication**
Satoru TEZUKA (Tokyo Univ. of Technology)
- 1064 2. Overview of SSL/TLS Protocol and the Security of Cryptographic Protocols - Our Permanent Battles against the Vulnerabilities of Secure Standard Protocols**
Yuji SUGA (Internet Initiative Japan Inc.)
- 1070 3. Cryptography Supported by Trust**
Masaki SHIMAOKA (SECOM Co., Ltd.)
- 1076 4. The Heart of Elliptic Curve Cryptosystems**
Tetsuya IZU (Fujitsu Labs. of Europe Ltd.)
- 1082 5. Realizing Money by Cryptography : From E-cash to Digital Currency**
Shin'ichiro MATSUO (National Institute of Information and Communications Technology)

Articles

1088 AI Supporting Expert's Decision Making
Hideaki TAKEDA (UBIC, Inc.)

1096 Data Processing Techniques in Mobile Sensor Networks

Akimitsu KANZAKI (Shimane Univ.), Takahiro HARA, Tomoki YOSHIHISA and Shojiro NISHIO (Osaka Univ.)

1102 Deep Learning, The Basis and Implementation

Kotaro NAKAYAMA, Yusuke IWASAWA, Hiroki KUROTAKI and Yutaka MATSUO (The Univ. of Tokyo)

Series : Pilgrimage to Vintage Computers / Trail Blazers' Recollections of 0's and 1's

1110 Oral History : Interview with Shoichi Noguchi

Naoya UKAI (Fujitsu Ltd.), Osamu UDA (Nihon Univ.) and Akihiko YAMADA (Computer Systems and Media Lab.)

"Peta-gogy" for Future

1117 The Present Situation of ICT Utilization on Higher Education

Rieko INABA (Tsuda College)

1118 Recommendation of the Conference Presentations to High School Students

Hiroki MANABE (Hakuyo High School)

1122 Design the Application to Move the Mind

Kohe TOKOI (Wakayama Univ.)

Senior Column : Messages on Favorite IT

1128 The 3rd Paradigm of Information and Communication Technology and Its Essence

Masao SAKAUCHI (NICT)

1129 Biblio Talk

1130 Conference Report

1132 Conference Report

1134 The Women's Club of the Editorial Committee of the IPSJ Magazine



読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 120 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

会員の広場

Member's Voice

今月の会員の広場では、8月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。巻頭コラム「医者と患者とIT」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■大変良かった。このテーマで特集になると良いと思う。
(匿名希望)

特集「あのころの未来」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■コンピュータという機械が人間と同等以上になる可能性が出てきたとき、そこにはやはり人間の在り方を追求するという社会科学的な考察が必要だと思う。SFは一般人も含め、それを考えさせるといってすぐれていると思うが、会誌でこのような形で取り上げてくれて嬉しい。
(匿名希望)

■想像された未来について考えたり、自分なりに未来を想像してみるの面白い。特集としてではなくコラムになっても良いかなと思いました。
(匿名希望)

■昔のSF映画について、現在の技術の達成度を比較したことに特に興味を持てた。
(匿名希望)

■過去のSF映画などを現代の情報学と結びつけて面白い企画だと思いました。ほかの映画・アニメ等も引き続き取り上げてほしいです。
(匿名希望)

■正直、特集するほどのテーマと内容なのかよく分かりませんでした。
(匿名希望)

■的が絞れていない印象を受けました。SFを題材として今の技術と比較するなら、専門家の著者が望みながらまだ実現できていない技術の実用化に向け必要なブレークスルーを深掘る、といった統一された視点があれば良かった。
(匿名希望)

■昔読んだ小説を思い返すとともに技術の実現という意味でも楽しめました。
(匿名希望)

■大変興味深い内容だったが、1つあたりの紙面が少なすぎるためか、真新しい情報が少なかったり、端的すぎて何を伝えたいのかも分かりにくかったり、個人の研究紹介であった

り、全体的に内容が希薄だった。(匿名希望/ジュニア会員)

■TV人形劇「サンダーバード」がなかったのはちょっと残念。設定が少し先(2065年)だったからだろうか? また、それぞれの記事の書き方がバラバラなのが読みにくい。読者が同じコンテキストで理解できる編集ができるといいと思う。
(高橋尚子)

■映画を中心に取上げた試みは身近に感じられて非常に興味深かった。
(阿部一晴)

■“どう作るのか”より、“何を作る”のかが重要だと日頃から感じています。そういう意味で技術者は文学者に負けているのではないかと特集を読んで猛省。後者はクリエイターなのだから当たり前と片付けてはいけません。
(匿名希望)

「1. 不自然さがいいこと驚異」

■SF作家の先見性に改めて感心した。
(匿名希望)

「12. 『男性が好むクリスマス・ギフトを調査しています』」
■なぜ「男性が好む」というタイトルでなければならなかったのか分からなかった。筆者の説明不足なのかどうか分からないが、不必要な性を明言するタイトルは若干不快感があった。
(京谷美代子)

小特集「宇宙システムのつくりかた」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■信頼性の高い自律動作はIoTなどでも必要とされる技術だと思いつつ、大変興味深く拝見し、勉強させていただきました。
(加藤雅彦)

■ソフトウェア設計、モデル化、どれも宇宙開発に限らずすべてのコンピュータシステムが抱える問題だと感じながら読みました。
(匿名希望)

■宇宙関連の技術は可用性を最高水準にするための開発に活用できる部分が多く、システム開発でも有用であると思います。
(匿名希望)

■宇宙システムのハードウェア的な要求の厳しさについて、もっと知りたいと思いました。
(匿名希望)

「3. 宇宙で動くソフトウェアのつくりかた」

■宇宙システムのシステム設計や信頼性のポイントなど、分かりやすく参考になるとともに、現状を知ることができ知的興味がわき、良かったです。
(生駒勝幸)

「6. 衛星の標準バスのつくりかた」

■標準バスを実現する上での情報工学やコンパクト化などの観点で、立ち向かい解決した問題・工夫や苦勞を記載してほしい。
(生駒勝幸)

報告「2014 年度論文賞の受賞論文紹介」「2014 年度長尾真記念特別賞紹介」「2014 年度喜安記念業績賞紹介」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■記事を読んでも荒川さんの研究内容が分からなかったのが残念です。検索すれば分かりますが、記事で完結していると読みやすいかと思えます。(匿名希望)

■論文賞の紹介は大変良いのですが、なぜ各受賞者の受賞論文の題目が見出しにならないのでしょうか。(匿名希望)

■興味ある論文を見つけました。少し離れている分野だったため発表を知りませんでしたので、よい機会になりました。(匿名希望)

教育コーナー「べた語義：情報教育と統計教育 No.2 手順的な自動処理と機械可読データ」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■趣旨に大いに賛同できた。(匿名希望)

■奥村氏の寄稿は貴重です。「どうすればよいか」が数行で終わっているのが残念。この部分をより膨らませていただきたい。(匿名希望)

■もっともだと思った。従来からの「紙」に慣れていない人に対しては、教育次第でデータを扱うセンスが身に付く可能性があると感じる。(伊藤 誠)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■信頼性・リアルタイム性・品質管理などの視点で、宇宙開発・自動車や鉄道などにおいて、どのような取り組みがなさ

れているか特集してもらえると異業種間の気づきや相乗効果が期待できます。(生駒勝幸)

■タイトルと内容の一致を望みます。背景や周辺知識を言及することはもちろん必要ですが、中心的内容に対する分量のバランス(話題の掘り下げ)を意識してほしいです。(齋藤康之)

■国際バカロレアと情報教育とのかかわりについての論説を期待する。(水野光朗)

■特集、小特集とも専門外だったが、情報処理技術(IT)に共通する課題への洞察があり、思いのほか興味深く読んだ。(匿名希望)

■年金情報の流出事件なども取り上げてください。大量のデータ入力作業や事務系ソフト開発を海外に発注している現状を学会も調査してください。データ入力などは奨学生にしてもらう方法もあります。(匿名希望)

■会誌発行にあたり、非専門家に興味を喚起し、分かりやすく解説する工夫など、丁寧に発行いただいていると感じた。(京谷美代子)

■IoTやインダストリー 4.0 など最新の動向を取り上げていただけるとありがたいです。(匿名希望)



【本欄担当 金井 遵, 岸本頼紀/会員サービス分野】

これらのコメントは Web 版会員の広場「読者からの声」< URL : <http://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html> > にも掲載しています。Web 版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらもご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会 Web ページでも受け付けております。今後もよりよい会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、

- ・記事に対する感想、意見
- ・記事テーマの提案
- ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
- ・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言

など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html>> で

これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。

<URL : <http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html>>

応募先 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門
E-mail : editj@ipsj.or.jp Fax (03) 3518-8375
<http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ
ください!



IPJS カレンダー

開催日	名称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	論文誌「Applications and the Internet in Conjunction with Main Topics of COMPSAC 2015」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-L.html	10月30日(金)		
	会誌「情報処理」57巻表紙デザイン募集 http://www.ipsj.or.jp/magazine/topics/design-boshu57.html	11月5日(木)		
	2015年度フェロー候補者推薦募集 http://www.ipsj.or.jp/topics/fellow_boshu2015.html	11月5日(木)		
	「俊敏さを実現する新しい情報システム開発—エンタープライズアジャイルを中心に—」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/dp0703s.html	11月5日(木)		
	論文誌「組込みシステム工学」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-Y.html	11月5日(木)		
	論文誌「社会の変革に挑戦するセキュリティ技術とプライバシー保護技術」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-R.html	11月27日(金)		
	論文誌「ユビキタスコンピューティングシステム(V)」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-N.html	12月11日(金)		
10月14日(水)	～ マルチメディア通信と分散処理ワークショップ(DPSWS2015)	7月3日(金)	9月25日(金)	雲仙温泉 雲仙富貴屋
10月16日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dpsws2015.html		定員になり次第	
10月17日(土)	平成27年度(第66回)電気・情報関連学会中国支部連合大会 http://rentai-chugoku.org/cfp.html	8月25日(火)		山口大学工学部 常盤キャンパス
10月21日(水)	～ 組込みシステムシンポジウム2015	6月29日(月)		早稲田大学
10月23日(金)	http://www.sigemb.jp/ESS/2015/			
10月21日(水)	～ コンピュータセキュリティシンポジウム2015(CSS2015)	7月29日(水)	当日可	長崎市長崎ブリック
10月23日(金)	http://www.iwsec.org/css/2015/		(早期割引料金は9月4日, 通常料金は9月28日まで)	ホール
10月22日(木)	東海支部主催講演会「携帯電話の業界と繋がる仕組みについて」 http://www.ipsj-tokai.jp/			中京大学名古屋キャンパス 図書館・学術棟(1号館)131教室
10月23日(金)	第99回ドキュメントコミュニケーション研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dc99.html	8月28日(金)	当日のみ	凸版印刷(株)印刷博物館 グーテンベルクルーム
10月24日(土)	第108回人文科学とコンピュータ研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ch108.html	9月21日(月)	当日のみ	立命館大学 アトリサーチセンター 一の坊(作並温泉)
10月26日(月)	～ 第172回システムとLSIの設計技術研究発表会	8月24日(月)	当日のみ	
10月27日(火)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm172.html			
10月29日(木)	～ 第108回音声言語情報処理研究発表会	9月14日(月)	当日のみ	早稲田大学
10月30日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/slp108.html			
11月5日(木)	～ 第106回プログラミング研究発表会	9月7日(月)	当日のみ	国立情報学研究所
11月6日(金)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/pro106.html			
11月6日(金)	～ 第161回グラフィクスとCAD	9月4日(金)	当日のみ	神戸大学
11月7日(土)	第199回コンピュータビジョンとイメージメディア合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg161cvim199.html			
11月6日(金)	～ ゲームプログラミングワークショップ2015(GPW-15)	7月20日(月)	当日可	軽井沢学習研修所
11月8日(日)	http://www.ipsj.or.jp/sig/gi/			
11月7日(土)	～ 第109回音楽情報科学研究発表会	9月15日(火)	当日のみ	近江町交流プラザ 集会室(石川県金沢市)
11月8日(日)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mus109.html			
11月9日(月)	第11回デジタルコンテンツクリエーション研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dcc11.html	9月28日(月)	当日のみ	多摩美術大学
11月14日(土)	第3回高齢社会デザイン研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/asd3.html	9月18日(金)	当日のみ	静岡県立大学小鹿(おしか)キャンパス
11月20日(金)	第16回セキュリティ心理学とトラスト・第70回電子化知的財産・社会基盤合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/spt16eip70.html	9月24日(木)	当日のみ	新潟大学駅南キャンパス 「ときめいと」
11月20日(金)	～ 第155回アルゴリズム研究発表会	9月18日(金)	当日のみ	指宿市民会館
11月21日(土)	http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al155.html			
11月24日(火)	連続セミナー2015 第5回「IoTが未来を創る:データ駆動型経済の夜明け」 http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2015/		定員になり次第	化学会館 大阪大学中之島センター
11月24日(火)	第135回システムソフトウェアとオペレーティング・システム・第39回組込みシステム合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/os135emb39.html	10月16日(金)	当日のみ	お茶の水女子大学
11月24日(火)	～ 第8回Webとデータベースに関するフォーラム(WebDBForum2015) 8月7日(金)			芝浦工業大学 豊洲キャンパス
11月25日(水)	http://db-event.jpn.org/webdbf2015/			
11月25日(水)	東海支部主催講演会「スーパーコンピュータを用いたリアルタイム津波予測」 http://www.ipsj-tokai.jp/			名古屋大学東山キャンパス IB電子情報館中棟IB014 講義室(名古屋市)
11月25日(水)	～ コンピュータシステム・シンポジウム(ComSys2015)	10月2日(金)		お茶の水女子大学
11月26日(木)	http://www.ipsj.or.jp/sig/os/index.php?ComSys2015			
11月26日(木)	第162回データベースシステム研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/dbs162.html	9月24日(木)	当日のみ	芝浦工業大学 豊洲キャンパス
11月26日(木)	～ インターネットと運用技術シンポジウム(IOTS2015)	9月3日(木)	当日可	千葉大学西千葉キャンパス(千葉県千葉市)
11月27日(金)	http://www.iot.ipsj.or.jp/iots			
11月27日(金)	情報システムのデザイン論シンポジウム http://ipsj-is.jp/2015/08/issymposium2015/			産業技術大学院大学
11月27日(金)	～ グループウェアとネットワークサービスワークショップ2015	9月28日(月)		ホテルニュー塩原 (栃木県那須塩原市)
11月28日(土)	http://www.ipsj.or.jp/sig/gw/gnws2015/			

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
12月1日(火)～ 12月3日(木)	第173回システムとLSIの設計技術研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/sldm173.html	9月20日(日)	当日のみ	長崎県勤労福祉会館
12月2日(水)	東海支部主催講演会「ITプロジェクトマネジメント成功のための勘どころ～環境の変化に合わせて、進化するものとは～」 http://www.ipsj-tokai.jp/			東桜会館第2会議室 (名古屋市)
12月3日(木)～ 12月4日(金)	第91回オーディオビジュアル複合情報処理研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/avm91.html	10月2日(金)	当日のみ	神戸大学 瀧川記念 学術交流会館
12月4日(金)～ 12月6日(日)	第132回コンピュータと教育・ 第17回教育学習支援情報システム合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce132cle17.html	10月13日(火)	当日のみ	JR福井駅前 AOSSA
12月5日(土)	第134回情報システムと社会環境研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/is134.html	10月5日(月)	当日のみ	武蔵大学 江古田キャンパス
12月7日(月)	第44回バイオ情報学研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/bio44.html	10月16日(金)	当日のみ	京都大学 iPS細胞研究所
12月11日(金)～ 12月12日(土)	第38回エンタテインメントコンピューティング研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ec38.html	10月19日(月)	当日のみ	ヤフー株式会社
12月15日(火)～ 12月16日(水)	第106回数値モデル化と問題解決研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/mps106.html	10月20日(火)	当日のみ	電気通信大学
12月16日(水)～ 12月17日(木)	第152回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc152.html	10月9日(金)	当日のみ	北海道立 道民活動センター
12月18日(金)	連続セミナー 2015 第6回「人間中心インタフェース」 http://www.ipsj.or.jp/event/seminar/2015/		定員になり次第	化学会館 大阪大学中之島センター
12月26日(土)～ 12月27日(日)	2015年度教員免許更新講習(冬) http://www.ipsj.or.jp/annai/committee/education/KOSHU2015.html		2015/12/7 定員になり次第	京都大学

2016年

	論文誌「エンタテインメントコンピューティング」特集への論文募集 1月6日(水) http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-T.html			
	論文誌「ゲームプログラミング」特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-W.html	2月19日(金)		
	論文誌「ヒトとモノを中心としたセキュアで信頼できる社会に向けて」2月29日(月) 特集への論文募集 http://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/16-Z.html			
1月8日(金)～ 1月10日(日)	第57回プログラミング・シンポジウム http://www.ipsj.or.jp/prosym/			ラフォーレ倶楽部 伊東温泉湯の庭
1月18日(月)～ 1月20日(水)	Annual Meeting on Advanced Computing System and Infrastructure (ACSI2016) http://acsi.hpcc.jp/2016/			九州大学医学部 百年講堂
1月19日(火)～ 1月21日(木)	第210回システム・アーキテクチャ・ 第174回システムとLSIの設計技術合同研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/arc210sldm174.html		当日のみ	慶應義塾大学 日吉キャンパス
1月21日(木)～ 1月22日(金)	第200回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim200.html	11月3日(火)	当日のみ	大阪大学
2月4日(木)	ソフトウェアアジア2016 http://www.ipsj.or.jp/event/sj/sj2016/		1月21日(木)	一橋大学 一橋講堂会議室 ／学術総合センター 国立情報学研究所
3月3日(木)～ 3月4日(金)	第32回インターネットと運用技術研究発表会 http://www.ipsj.or.jp/event/iot32-event		当日のみ	虹の松原ホテル (佐賀県唐津市)
3月10日(木)～ 3月12日(土)	情報処理学会 第78回全国大会 http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/78/	11月10日	2月10日	慶應義塾大学 矢上キャンパス
3月11日(金)	国際AIプログラミングコンテスト SamurAICoding2015-16WorldFinal		当日可	慶應義塾大学 矢上キャンパス
9月7日(水)～ 9月9日(金)	FIT2016 第15回情報科学技術フォーラム http://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2016/			富山大学 五福キャンパス

Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 9月15日 人材募集情報 (Vol.56 No.10)
- 9月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.56 No.10)
- 9月15日 査読システムリニューアルに伴う論文投稿窓口変更のお知らせ
- 9月07日 論文誌「組込みシステム工学」特集 論文募集
- 9月04日 論文誌「エンタテインメントコンピューティング」特集 論文募集
- 9月04日 論文誌「ゲームプログラミング」特集 論文募集
- 8月27日 デジタルプラクティス「俊敏さを実現する新しい情報システム開発-エンタープライズアジャイルを中心に-」特集論文募集
- 8月24日 「情報セキュリティ管理基準(改正案)」に対する意見

人材募集 (有料会告)



申込方法: 任意の用紙に件名、申込者氏名、勤務先、職名、住所、電話番号および請求書に記載する「宛名」、Web掲載の有無などを記載し、掲載希望原稿（[募集職種、募集人員、(所属)、専門分野、(担当科目)、応募資格、着任時期、提出書類、応募締切、送付先、照会先]）を添えて下記の申込先へ、E-mail、Fax または郵送にてお申し込みください。

*都合により編集させていただく場合がありますので、ご了承ください。

申込期限: 毎月15日を締切日とし翌月号（15日発行）に掲載します。

掲載料金: 国公立教育機関、国公立研究機関 税抜 20,000 円 (税込 21,600 円)

賛助会員（企業） 税抜 30,000 円 (税込 32,400 円)

賛助会員以外の企業 税抜 50,000 円 (税込 54,000 円)

*本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り、追加料金 税抜 4,000 円 (税込 4,320 円) で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。

申込先: 情報処理学会 会誌編集部（有料会告係） E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

■岩手県立大学ソフトウェア情報学部ソフトウェア情報学科

募集人員 准教授または講師、助教 1名（任期なし）
 専門分野 組み込みソフトウェア、OS、センサネットワークなど
 担当科目 学部の専門共通・展開科目・研究科目（オペレーティングシステム論、組み込みOS論、コンピュータアーキテクチャ、システム演習、卒業研究・制作など）、全学共通の基盤教育科目（情報処理、入門演習）など
 応募資格 応募資格の詳細は、下記Webページをご覧ください
 着任時期 2016年4月1日
 提出書類 ①履歴書、②研究業績リスト、③主要著書・学術論文別刷（5編以内、コピー可）と学位取得証明書、④教育業績・社会的貢献リスト、⑤教育に関する抱負（1000字程度）、⑥参考となる意見を伺える方2名からの推薦状と連絡先
 応募締切 2015年10月28日（必着）
 送付先 〒020-0693 岩手県滝沢市菓子152-52 岩手県立大学ソフトウェア情報学部長 渡邊慶和
 「教員応募書類在中」と朱書 *応募書類は原則として返却いたしません
 照会先 ソフトウェア情報学部事務室 主事 鎌田恵理子 E-mail: soft-jimu@ml.iwate-pu.ac.jp Tel(019)694-2500
 その他 詳細はWebページ (http://www.iwate-pu.ac.jp/information/info_1/201509soft_youryou.pdf) をご確認ください

■千葉大学大学院融合科学研究科情報科学専攻知能情報コース

募集人員 教授 1名（任期なし）
 専門分野 情報通信工学（情報ネットワーク、無線通信ネットワーク、センサネットワーク等）と、その利活用を志向する研究分野
 応募資格 博士の学位を有する方。上記分野の教育研究に熟意と十分な能力を有し、国内外の先端的研究拠点とのネットワーク構築ができ、国際共同研究の推進ができる方あるいはそれらの実績を有する方。また、日本語と英語のどちらでも授業ができる方
 着任時期 2016年4月1日以降のできるだけ早い時期
 応募締切 2015年11月2日（必着）
 照会先 知能情報コース 教授 須鎗弘樹 E-mail: suyari@faculty.chiba-u.jp Tel/Fax(043)290-3509
 その他 給与：年俸制とし、本学規程に基づき決定します
 詳細はWebページ (http://www.adv.chiba-u.jp/?page_id=1761) をご確認ください

■会津大学ロボット情報工学

募集人員 上級准教授または准教授 3名（任期付き：2016年4月1日から2019年3月末日まで（着任後、約3年）。任期満了後、事業の状況および本人の業績等により、通常の大学教員（テニュアトラック教員）として採用の可能性があります）
 提出書類 ①履歴書（職務経歴、研究業績、産学連携活動歴を含むこと）、②志望理由および業務に対する抱負（A4用紙3枚以内）、③応募者に関する照会ができる2名の方の職・氏名・連絡先（E-mailアドレス含む）、④学位証明書
 応募締切 2015年11月27日（順次選考、適任者が選考された時点で当募集は終了する場合があります）
 照会先 会津大学事務局企画連携課 熊田 E-mail: riki-k@u-aizu.ac.jp Tel(0242)37-2511
 その他 応募資格などの公募の詳細については、Webページ (<http://www.u-aizu.ac.jp/information/public-class/employment-revitalization/20150806.html>) をご確認ください

■山形県立産業技術短期大学校

募集人員 教員 1名
所 属 情報システム科
専門分野 情報工学
担当科目 システム工学基礎、ソフトウェア工学基礎、スクリプト基礎等
着任時期 2016年4月1日
応募締切 2015年11月30日(必着)
照 会 先 E-mail: ysantandai@pref.yamagata.jp Tel(023)643-8431 Fax(023)643-8687
そ の 他 応募資格、提出書類などは、当校Webページ (<http://www.yamagata-cit.ac.jp>)掲載の募集要項を参照ください

■(株)とめ研究所

募集人員 ソフトウェアリサーチャー(研究職) 23名
業務内容 新しいアルゴリズムなどの先端ソフトウェアの研究開発:たとえば、画像処理や数値解析、信号処理、音響解析、統計解析、自然言語処理、データマイニングなどの新アルゴリズム研究開発
応募資格 博士後期課程を修了または中退見込み、あるいは博士課程既卒(ポスドク)で、2016年4月またはそれ以前に入社可能な方。研究でのプログラミング経験を有する方(歓迎する経験:画像処理、音響解析、信号処理、自然言語処理、データマイニング、ロボット、制御などの知識、研究経験)
着任時期 2016年4月1日またはそれ以前
応募締切 2016年3月15日
照 会 先 管理企画部 吉田 靖 E-mail: saiyou@tome.jp Tel(075)315-0074
そ の 他 応募方法:当社Webページより受付
募集内容の詳細は当社Webページ (<http://www.tome.jp/recruit/index.html>)を参照ください

情報処理学会 第 78 回全国大会
【大会スローガン：超スマート社会への扉】
一般セッション・学生セッション
講演募集案内

【会期】2016年3月10日(木)～12日(土)
【会場】慶應義塾大学 矢上キャンパス
 (横浜市港北区日吉 3-14-1) 共催:慶應義塾大学

第 78 回全国大会ホームページ
<http://www.ipsj.or.jp/event/taikai/78/index.html>

情報処理学会では、第 78 回全国大会の一般セッション・学生セッションの講演申込受付を以下のとおり行います。毎回 1,200 件を超える発表申込を頂き活発な議論、意見交換、交流が行われております。皆様の研究成果発表の場として、是非とも奮って御申込下さい。

【募集分野】

以下の分野で募集を行う予定です。
 詳しくは第 78 回全国大会ホームページをご覧ください。

1. コンピュータシステム
2. ソフトウェア科学・工学
3. データとウェブ
4. 人工知能と認知科学
5. ネットワーク
6. セキュリティ
7. インタフェース
8. コンピュータと人間社会

【講演募集内容と使用言語】

1. 全国大会にふさわしい内容を備えたものとします。
 (情報技術の学術・技術の振興に寄与する研究成果の発表)
2. 発表は日本語または英語とします。

【講演申込資格】

申込種別	資格
一般セッション	不問
学生セッション	高専・大学学部・修士(博士前期課程)在学者

【講演時間(質疑応答含む)、論文頁数】

講演申込種別	講演時間	原稿頁
一般セッション	20 分	2 頁
学生セッション	15 分	2 頁

【講演申込・原稿投稿日程】

講演申込・原稿投稿受付開始:2015年 9月 1日(火)
 講演申込・修正・取消 締切日:2015年 11月 10日(火)
 原稿投稿・差換え締切日 :2016年 1月 7日(木)

【講演申込・原稿投稿方法】

講演申込、原稿投稿は、標記の第 78 回全国大会ホームページからお願い致します。

【講演申込にあたっての注意事項】

- *講演申込は講演発表者ご本人様で行って下さい。
- *講演申込締切後の申込情報変更は、一切受けません。
- *講演の代理(代読)は原則として認めません。
- *講演キャンセルの連絡は、必ず電子メールにて次のアドレスまでお願い致します。[ipsj78@gakkai-web.net]
- *講演申込登録締切後に講演をキャンセルされましても、講演参加費および論文集代(希望者のみ)はお支払い頂くこととなりますのでご注意ください。
- *講演申込登録をされた情報のうち書誌情報(標題、講演者および共著者の名前・所属、論文要旨)、および原稿は、情報処理学会電子図書館(情報学広場)に掲載いたしますので予めご承知置き下さい。なお、掲載時期は論文の告知日(大会初日)から3ヶ月経過以降の予定です。

【講演参加費・講演論文集代(税込)】

申込種別	会員種別	費用(税込み)
一般セッション 学生セッション (1件の申込につき)	正会員	10,300円
	学生会員	6,200円
	一般非会員	25,800円
	学生非会員	15,500円
講演論文集(希望者のみ)	全会員種別	8,300円

- *ジュニア会員の講演参加費用は無料です。
- *会員とは、講演者が 本会の会員番号をお持ちの個人会員の方です。但し本会に入会申請中の方も会員費用で申込みます。
- *入会申請中の方は、講演申込締切日 11月 10日(火)までに入会申請を完了してください。会員サービス部門から「入会承認予定のお知らせ」(会員番号を記載)をメールでお送りしますので、そちらの案内に従って、第 78 回全国大会講演申込登録の登録内容を 11月 10日(火)までに修正をお願いいたします。期日までに入会申請がされていない場合は、入会申請中で講演申込をされても非会員の講演費を請求させて頂く場合があります。
- *電子情報通信、電気、映像情報メディア、照明の会員番号をお持ちの個人会員の方は会員費用で申込みます。
- *講演参加費には、講演料、大会参加費、プログラム冊子、全論文収録の DVD-ROM、が含まれます。(論文の別刷りは今回から廃止になりました。)
- *講演者の方には、ご自身の論文が掲載されている講演論文集 1部 に限り、講演申込同時予約販売をいたします。ご希望の方は、講演申込フォームの講演論文集欄を「希望する」にチェックしてください。
- *上記の講演参加費は、1 件の申込に対しての費用ですので、複数件講演申込する場合には講演参加費×申込件数分の講演参加費が必要となります。

【表彰について】

全国大会では、発表された論文の中から優秀な論文、発表に対して以下の賞を贈呈しております。それぞれの賞の受賞対象は、当会の個人会員に限り、非会員の方は当会にご入会を頂き講演申込頂くことをお勧め致します。
 ※第 78 回大会より選出方法が変更になりました。

賞の種類	受賞者
大会優秀賞	全国大会で発表された当会の会員で、特に優秀な論文の登壇発表者 10 名以内。
大会奨励賞	全国大会で発表された当会の会員で、学部生または学部在学から卒業後 10 年までの新進の科学者または技術者で、大会優秀賞の対象とならなかった論文の登壇発表者 10 名以内。
学生奨励賞	全国大会で発表された当会の会員で、各学生セッションで発表された中から、優秀な発表をした方 2 名以内。大会のローカルアワードとして授与(該当なしの場合もあり)。

【講演機器】

講演機器は、プロジェクターになります。接続ケーブルは、D-sub15 ミニピンです。ノート PC は、準備しておりませんので各自で必ずご持参願います。

【大会最新情報の掲載】

講演申込に関する詳細、大会で開催予定の招待講演、イベント企画セッション等の詳細は、第 78 回全国大会ホームページへ逐一掲載してまいりますので御確認下さい。

【問合せ先】

一般社団法人情報処理学会 事業部門
 Tel.03-3518-8373 Fax.03-3518-8375
 e-mail:jigyoo@ipsj.or.jp

◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

記

■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ，講演会，講習会などの論文募集・参加者募集	1ページ，1/2ページ または1/4ページ	(主催・共催)	
			1ページ	50,000円(税込54,000円)
			1/2ページ	30,000円(税込32,400円)
			1/4ページ	20,000円(税込21,600円)
			(協賛)	
		広告として取り扱う		
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10行程度	国公立教育機関，国公立研究機関	20,000円(税込21,600円)
			賛助会員（企業）	30,000円(税込32,400円)
			賛助会員以外の企業	50,000円(税込54,000円)
			* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金4,000円(税込4,320円)で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。	

■申込方法 任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

■原稿の書き方

- 行事次第書： A4判カメラレディまたはPDFファイル（フォント埋め込み）とします。
 (1ページ) 天地 260mm × 左右 175mm
 (1/2ページ) 天地 130mm × 左右 175mm
 (1/4ページ) 天地 65mm × 左右 175mm
 * A4判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。

- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mailまたはFax，郵送にてお送りください。
 [募集職種，募集人員，(所属)，専門分野，(担当科目)，応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]
 * なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

■申込期限 毎月15日を締切日とし，翌月号（15日発行）に掲載します。

■掲載料金 掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係）
 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F
 E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375



論文誌ジャーナル掲載論文リスト Vol.56 No.10 (Oct. 2015)



【特集：E-Service and Knowledge Management toward Smart Computing Society】

- 特集「E-Service and Knowledge Management toward Smart Computing Society」の編集にあたって 峯 恒憲
- Anomaly Weather Information Detection using Wireless Pressure-Sensor Grid Takanobu Otsuka 他
- ユーザの認知負荷を軽減する情報提供タイミングの検知 大越 匡 他
- Detecting Research Fronts using Neural Network Model for Weighted Citation Network Analysis Hisato Fujimagari 他
- 動的報酬予算制限多腕バンディット問題とアルゴリズムの提案 新美 真 他
- 推定期待効用に基づく自動交渉エージェントの提案 森 顕之 他
- クラウド上の安全で高速なキーワード検索アルゴリズムの提案 清 雄一 他
- 仮想空間環境におけるコンテキスト情報を活用した協調フィルタリング手法の提案と評価 川瀬寛太 他
- An Approach to Dynamic Query Classification and Approximation on an Inference-enabled SPARQL Endpoint Yuji Yamagata 他
- A Multi Label Convolutional Neural Network for Automatic Image Annotation Alexis Vallet 他
- Multi-sensor-based Ambient Sensing System for the Estimation of Comfort/Discomfort to Lighting Condition During Desk Work Kengo Yoshimizu 他

- オンラインファシリテーション支援機構に基づく大規模意見集約システム COLLAGREE 一名古屋市次期総合計画のための市民議論に向けた社会実装 伊美裕麻 他
- 発表中の資料へのフィードバックに基づくインタラクティブプレゼンテーションシステムの実現 井上良太 他
- Evaluation of Effectiveness of Time-Series Comments by Using Machine Learning Techniques Shaymaa Ezz Elarab Sorour 他
- An Application Framework for Trend Surfing System based on Multi-aspect, Multi-screen and Multimodal User Interface Toru Kobayashi
- インターネットレジリエンス感知のためのスパム送信サーバの行動変容 山口翔生 他

【一般論文】

- ウェアラブルセンサと生体温熱モデルを用いた暑熱環境下での深部体温推定の一手法 濱谷尚志 他
- Twitter における候補者の選挙地盤に着目した国政選挙の当選者予測 那須野薫 他
- 日本語文書内で表現される事象間の時間的な順序関係の推定 稲田和明 他

* : 推薦論文 Recommended Paper

† : テクニカルノート Technical Note



論文誌トランザクション掲載論文リスト (Oct. 2015)

【論文誌 コンシューマ・デバイス&システム Vol.5 No.4】

- 人の動作に対してグラフィクスを高速かつシームレスに追従させる3次元ARマーカの開発 宇佐美真 他
- 施設園芸環境向け高信頼無線環境制御システムの検討と分析 井林宏文 他
- 小型のウェアラブルセンサを用いた姿勢計測 鷲澤史歩 他
- 広域処理分散自動化におけるスケーラブルな外部環境変化への追従手法の提案 福田茂紀 他
- 二重キャッシュ環境における負の参照の時間的局所性を考慮したキャッシュ管理手法 杉本洋輝 他
- IoT 機器に対する EXI 利用時のスキーマ簡約によるROM必要量最適化 米澤祐紀 他
- 携帯端末によるTV画面の位置と姿勢の推定方法 川喜田裕之 他
- ユーザ行動に応じたプロアクティブなサービス配信を可能とするフレームワークの開発と業務システムへの応用 鳥谷 彰 他
- 複数の無線通信サービスが混在した環境における使用アプリケーションを考慮した基地局割り当て手法 亀田栄一 他
- 被災時の情報共有を目的とした利用者端末間での方向通信基盤の提案 中蔵聡哉 他
- ラングムフォレストを用いたソーシャルネットワークサービス向けのアクティブユーザ推測と利用促進への応用 土井千章 他

- Food Recognition via Monitoring Power Leakage from Microwave Oven Wei Wei 他
- オノマトベを用いた客観性のあるグミ推薦サービスの有用性評価 鈴木彰真 他
- 機械学習を用いたエリア検知技術導入支援システムの提案 肥田一生 他
- 個人向け屋内外シームレス測位に向けたWi-Fiを使用した屋内測位技術の屋外への適用検討 花田雄一 他



【Transactions on Computer Vision and Applications Vol.7】

- Upper Body Pose Estimation for Team Sports Videos Using Poselets-Regressor of Spine Pose and Body Orientation Classifiers Conditioned by the Spine Angle Prior Masaki Hayashi 他





デジタルプラクティス掲載論文リスト

Vol.6 No.4 (Oct. 2015)

【特集：UXが拓く新しいデザインの世界】

【解説】

■ UXの概念—プラクティス論文としての解説— 黒須正明

【特集号招待論文】

■ デザインの全社推進のための組織マネジメント 河野 泉 他

■ 業務用製品開発におけるペルソナの活用—人物像を作るのではなく、顧客像を作る— 水本 徹

■ UI/UXを測る—いま注目したい品質の視点「利用時の品質」実践事例— 鱗原晴彦

■ 国内最大規模マーケットプレイスにおけるモバイルUXの取り組み 圓城寺人史 他

■ 生活家電（ライフスタイル事業）のUXデザイン—クリーナ開発を適用事例として— 池本浩幸 他

■ 《インタビュー》鱗原晴彦氏、脇阪善則氏 インタビュー「UCDによるプロダクトとサービスのデザイン」

【一般投稿論文】

■ センサ特性を考慮したスマートフォンアプリケーションに関する一考察 井上晴可 他



会員サービスのご案内

会員の皆様に特典としてご利用いただける各種サービスをご案内いたします（本会 Web ページ：<http://www.ipsj.or.jp/member/other/yutai.html> 参照）。会員特典等にご意見ご要望等がございましたら事務局会員サービス部門（E-mail:mem@ipsj.or.jp）までお寄せください。

◆ ホテル（5～53%割引）

JR ホテルグループ、グランビスタホテル&リゾート、ダイワロイヤルホテルズ、東急ホテルズ、阪急阪神第一ホテルグループ、ホテル法華クラブ、プリンスホテル、都ホテルズ&リゾート、FUJIYAMA 倶楽部、ウィクリーマンション東京

◆ レンタカー（最大 55%割引）

ニッポンレンタカー、日産レンタカー、タイムズカーレンタル

◆ パック旅行（3～5%割引）

日本旅行、近畿日本ツーリスト、トップツアー、京王観光

◆ UC丸善アカデミックカード（10%割引）

◆ パーシティウェブ コンピュータソフト（教育機関所属の方はアカデミック価格で）

協力協定会学会との正会員会費相互割引について

各学協会との協定により、正会員会費が割引になります。ぜひ、ご活用ください。
本会 Web ページ (<http://www.ipsj.or.jp/member/kyoryoku.html>) にも掲載しております。

● 協力協定会学会名・相互割引率（正会員会費が割引対象）

IEEE	(The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.)	10%
IEEE-CS	(IEEE Computer Society)	10%
ACM	(Association for Computing Machinery)	20%
CSI	(Computer Society of India)	20%

※ 協力協定会学会の会員費割引については、海外関連団体 (<http://www.ipsj.or.jp/annai/kanrenlink/kaigaikanren.html>) をご参照いただき、直接お問い合わせください。

● 本会への申請方法

会費割引を希望する正会員は、次のフォームから申請してください。8月以降の申請は次年度会費を割引します。

正会員会費割引申請フォーム (<https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-seikaiin-kaihiwaribiki.html>)

初めて申請する方は上記協力協定会学会正会員の会員証コピーを Fax 等で送ってください。割引適用は1学会分といたします。

※ これから入会を希望する方も同様に申請できます。入会申込書（正会員）(https://www.ipsj.or.jp/02moshikomi/mem/m-nyukai_sei.html) をご確認ください。

■ 照会先：会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel(03)3518-8370 Fax(03)3518-8375

ご意見をお寄せください！

【11月10日頃までにお出しく下さい】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）
http://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail: editj@ipsj.or.jp
（E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください）
※ ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。
http://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. () -
- (3) E-mail:
- (4) 業種： (a) 企業（サービス業） (b) 企業（製造業） (c) 研究機関 (d) 教育機関（大学・高専など）
(e) 学生 (f) 学生（ジュニア会員） (g) その他..... 4- []
- (5) 職種： (a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教職員（大学・大学院） (h) 教職員（小・中・高校・高専など）
(i) 学生 (j) 学生（ジュニア会員） (k) その他 5- []
- (6) 年齢： (a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上 6- []
- (7) 性別： (a) 男性 (b) 女性 7- []
- (8) あなたはモニタですか？： (a) はい (b) いいえ 8- []
- (9) あなたのご意見は「会員の広場」（会誌および Web）に掲載される場合があります。その場合：
(a) 実名可（氏名のみ掲載） (b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない 9- []
- (10) 今月号（2015年11月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。
[a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない]
- 巻頭コラム：学会の挑戦..... 10-1- []
- 特別解説：コンピュータ将棋プロジェクトの終了宣言..... 10-2- []
- 小特集：暗号と社会の素敵な出会い
1. マイナンバーと電子署名・電子認証 10-3- []
2. SSL/TLS と暗号プロトコルの安全性 10-4- []
3. トラストと暗号技術の関係性 10-5- []
4. 楕円曲線暗号のキモチ 10-6- []
5. 暗号技術でお金を実現する 10-7- []
- 人工知能による専門家の判断のサポート..... 10-8- []
- モバイルセンサネットワークにおけるデータ処理技術 10-9- []
- Deep Learning の実装と現状 10-10- []
- 古機巡礼/二進伝心：オーラルヒストリー：野口正一氏インタビュー..... 10-11- []
- べた語義：高等教育機関での ICT 活用の現状 10-12- []
- べた語義：高校生も学会で発表しよう！ 10-13- []
- べた語義：心を動かすアプリケーションをデザインする..... 10-14- []
- IT 好き放題：情報通信第3のパラダイムとその本質 10-15- []
- ピブリオ・トーク：Bold: How to Go Big, Create Wealth and Impact the World 10-16- []
- 会議レポート：SIGGRAPH 2015 参加報告 10-17- []
- 会議レポート：2035年のマルチメディアの姿を予想 10-18- []
- 会誌編集委員会女子部..... 10-19- []
- 連載漫画：IT日和..... 10-20- []
- (11) 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。
- 〔11-1〕良かった記事 11-1- []
- 〔11-2〕この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 11-2- []
- 〔11-3〕選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）..... 11-3- []
- a) 技術・研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった
e) その他（具体的に下記にご記入ください）

[12] 本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記 [10] の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入），その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- [12-1] 良くなかった記事 12-1- []
 [12-2] この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 12-2- []
 [12-3] 選んだ理由（下記から，いくつでも選択可） 12-3- []
 a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる
 f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に記入ください）

[13] 今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

- [13-1] 暗号と社会の素敵な出会い：a) 専門家 b) 非専門家 13-1- []

[14] 設問 [10] で読んでいないと答えた記事について，その理由を教えてください。

[15] 会誌に対するご意見や感想，著者への質問，巻頭コラムに登場してほしい人物，今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。（スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください）

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※ 支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。
 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <http://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会，会費，変更連絡，退会，在会証明，会員証，会費等口座振替，海外からの送金
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容，広告掲載，転載許可，出版，論文誌（デジタルプラクティス），DP レポート，著作権
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル／トランザクション／JIP）の編集・査読
調査研究／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録，研究発表会，シンポジウム，研究グループ，国際会議，IFIP 委員会
■ 事業部門			
事 業	jigy@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会，FIT，連続 세미나，プログラミング・シンポジウム
■ 管理部門			
総 務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	理事会，支部，役員選挙，名誉会員
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納，送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画，電子化委員会，電子図書館，IPSJ メールニュース
図 書	tosho@ipsj.or.jp		出版物購入
■ 情報規格調査会			
規格部	standards@itscj.ipsj.or.jp	標準化フォーラム 〒 105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 http://www.itscj.ipsj.or.jp/	

本企画を進めるにあたって最大の問題になったのは人選でした。暗号の技術と運用の知見を同時に持ち、さらに深く広い視点から語れる方は世界的にも人が多くありません。そしてそのような方々は得てして非常にお忙しくされており、執筆の依頼を受けていただけるか不安でした。しかし企画意図を説明すると、お声掛けしたみなさまが意義を理解してくださり、執筆を快諾していただきました。

みなさまはさまざまな舞台で情報や意見を発信されているだけあり、さすがにしっかりとした原稿を仕上げてくださいました。暗号技術と運用が絡み合った話をする場合、読者のみなさまにとって技術的な詳細をいくらかでも深く難

解にすることができます。しかし、今回執筆いただいた方々は、暗号技術と運用の絡み合いをいかに表現するかについてそれぞれ意図を持って書かれています。読者のみなさまにも、きっとお分かりいただけると思います。

たとえば技術詳細について触れないやり方や、数式を用いず平易に表現するやり方、数式を少し角度を変えて表現するやり方などさまざまです。それらを踏まえて今一度ご覧いただくと、また違った特集の見え方ができるかもしれません。ぜひお試しいただいて、技術と運用を踏まえた記述の仕方からさらなる知見を読み取ってもらえると幸いです。

(金岡 晃/本小特集エディタ)



研究会が
たくさんあるなあ

自分に合った
分野が見つかりそう

入会して発表会に
参加しよう!

詳しくは <http://www.ipsj.or.jp/> をご覧ください

ITに関する最新情報や研究発表の場の提供を通じて、あなたのお役に立ちます。

会員募集中!!

IP

申込/照会先 一般社団法人 情報処理学会

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台1-5 化学会館4F

Tel:(03)3518-8370(会員サービス部門) E-mail: mem@ipsj.or.jp

次号 (12月号) 予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「特集」プログラミング言語 Ruby の最新動向

20年目のRubyの真実/Rubyの言語仕様と標準化/さまざまな処理系/Ruby on RailsとWebアプリケーション開発の変遷/RubyによるDomain Specific Languageの実際/Rubyを使った組込みソフト開発—mrubyによる組込みシステム開発—/プログラミングをスポーツ少年団のように広めたい—スモウルビー開発の経緯とRubyプログラミング少年団の紹介—/Rails Girlsとその背景/Ruby City MATSUEから始まった松江市、島根県の取り組みと成果/大手SIerにおけるRuby活用事例/座談会

特別解説: ICFP プログラミングコンテストの結果報告

教育コーナー: ペタ語義

連載: ビブリオ・トーク/女子部が行く!/会誌編集委員会女子部

コラム: 巻頭コラム/シニアコラム: IT好き放題

会議レポート: DICOM2015 シンポジウムの舞台裏/IFIP TC3カンファレンス2015参加報告/SWoPP開催報告

広告のお申込み

■広告料金表

掲載場所	4色	2色	1色
表2	330,000円 (税込356,400円)	—	—
表3	275,000円 (税込297,000円)	—	—
表4	385,000円 (税込415,800円)	—	—
表2対向	300,000円 (税込324,000円)	—	—
表3対向	265,000円 (税込286,200円)	190,000円 (税込205,200円)	155,000円 (税込167,400円)
前付1頁	250,000円 (税込270,000円)	165,000円 (税込178,200円)	135,000円 (税込145,800円)
前付1/2頁	—	—	80,000円 (税込86,400円)
前付最終	—	—	148,000円 (税込159,840円)
目次前	—	—	148,000円 (税込159,840円)
差込 (A判70.5kg未満 1枚)	275,000円 (税込297,000円)		
差込 (A判70.5kg～86.5kg 1枚)	350,000円 (税込378,000円)		
同封 (A判 1枚)	350,000円 (税込378,000円)		

■「情報処理」

発行 一般社団法人 情報処理学会
 発行部数 20,000部
 体裁 A4判
 発行日 毎当月15日
 申込締切 前月10日
 原稿締切 前月20日
 広告原稿 完全版下データ
 原稿寸法 1頁 天地260mm×左右180mm
 1/2頁 天地125mm×左右180mm
 雑誌寸法 天地297mm×左右210mm

■問合せ・お申込み先

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-21-27
 アドコム・メディア(株) (Tel/Fax/E-mailは下に記載)

*原稿制作が必要な場合には別途実費申し受けます。
 *同封のサイズ・割引の詳細についてはお問合せください。

掲載広告の資料請求

掲載広告の詳しい資料をご希望の方は、ご希望の会社名にチェック☑を入れ、送付希望先をご記入の上、Faxにて（またはE-mailにて必要事項を記入の上）アドコム・メディア(株)宛にご請求ください。

■「情報処理」56巻11号 掲載広告（五十音順）

- インタフェース …………… 表2 シナジーマーケティング …………… 表3
 オーム社 …………… 表2対向 とめ研究所 …………… 前付最終上
 サイエンス社 …………… 目次前
 すべての会社を希望

■資料送付先

フリガナ
お名前 _____

勤務先 _____ 所属部署 _____

所在地 (〒 _____) _____

TEL (_____) _____ - _____ FAX (_____) _____

ご専門の分野 _____



お問合せ・お申込み・資料請求は
 広告総代理店 **アドコム・メディア(株)**

Tel.03-3367-0571 Fax.03-3368-1519 E-mail: sales@adcom-media.co.jp



賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。

Web サイト (<http://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも

各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

HITACHI
Inspire the Next

(株) 日立製作所

FUJITSU

富士通 (株)

NEC

日本電気 (株)

**MITSUBISHI
ELECTRIC**
Changes for the Better

三菱電機 (株)

 **CyberAgent**

(株) サイバーエージェント

TOSHIBA

(株) 東芝

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)

 **RECRUIT**

(株) リクルートホールディングス

Google™

グーグル (株)

 **GREE**

グリー (株)

NTT docomo

(株) NTT ドコモ

 **NTT**

日本電信電話 (株)

 **Microsoft**

日本マイクロソフト (株)

●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)

NTT data

NTT データ (株)

OKI

沖電気工業 (株)

楽R天

楽天 (株)



情報サービス産業協会



NTT コムウェア (株)

uejima

(株) うえじま企画

SANBI

三美印刷 (株)

SONY

ソニー (株)

Panasonic

パナソニック (株)

 **FORUM 8**

(株) フォーラムエイト